

32 in/32 out AD/DA MADI & ADAT Converter

FERROFISH A32



FERROFISH
advanced audio applications

Ferrofisch A32 AD/DA MADi Converter

32チャンネル アナログ <> MADi / ADAT コンバーター

Ferrofisch A32 は、プロフェッショナルなスタジオやライブの現場で安定した妥協のないパフォーマンスを実現するためにデザインされた、32チャンネルずつのアナログ入出力を持つ非常に多機能な AD/DA コンバーターです。MADi 入出力 (MIDI over MADi にも対応) と 4 系統の ADAT 入出力、そして高音質の 32 チャンネル・アナログ入出力を、4 面の TFT 液晶画面により直感的にコントロールすることが可能です。Ferrofisch A32 は、ローコストなアナログ-MADi コンバーターとして好評を博した Ferrofisch A16 Mk-II の後継機種となり、TRS 接続のアナログ入出力を D-Sub-XLR コネクタに置き換えることにより、たった 1U のボディで 32 チャンネルのアナログ入出力と 4 系統の ADAT 入出力を備えた、スーパー・ハイ・コストパフォーマンスを実現しています。

コンパクトな MADi システムの I/O として



1U のコンパクトな筐体で 32 チャンネル分のアナログ入出力を持つ Ferrofisch A32 は、1 系統の MADi 回線に 2 台までスタックして計 64 チャンネル分のアナログ信号を送受信することができます。RME MADiface USB などの MADi オーディオ・インターフェイスと組み合わせることにより、PC からのマルチ・チャンネル録音と再生が簡単かつ低価格で実現します。

最長 2km のデジタル・スネークとして



MADi オプティカルは中継無しで最大 2km まで延長することが可能です。さらに電源ケーブルなどからの電磁波の影響がなく、同チャンネル数のアナログ・マルチ・ケーブルと比較して重量や取り回しの良さという点では差は歴然です。双方の拠点に Ferrofisch A32 を設置して間を MADi 接続することにより、双方のデジタル・スネークを簡単に設置することができます。

主な機能・製品仕様



アナログ:

- 32 チャンネルの AD、32 チャンネルの DA を搭載 (32kHz~192kHz に対応)
- アナログ入力: バランス入力 × 32 (D-Sub 25pin × 4)
- アナログ出力: バランス出力 × 32 (D-Sub 25pin × 4)
- 入力ゲインおよび出力レベルをチャンネルごとに個別に調整可能
- 専用ソフトウェアによりグラフィカルにルーティングを組むことが可能
- すべてのアナログ・アウトプットに遅延補正機能を搭載

デジタル:

- MADi 端子には、オプティカル端子 (SC) とコアキシャル (BNC) を搭載
- ADAT オプティカル・ポート (TOSLINK) を入出力それぞれ 4 基搭載
- MADi/ADAT 共に最大 192kHz まで対応 (SMUX)

クロック:

- クロックには超低ジッターと高い安定性を持つ温度補償水晶発振器 (TCXO) を採用
- ワードクロック入出力端子搭載 (BNC)

MIDI:

- MIDI 入出力 (DIN) 搭載
- MIDI Over MADi テクノロジーにより、MADi 上に MIDI 信号を織り込み伝送が可能

その他:

- ヘッドフォン端子 x1
- 電源の二重化 (ロック式 AC アダプタ)
- 高解像度 TFT 液晶を 4 画面搭載
- 全 258 チャンネル処理が可能な 400MHz SHARC DSP を搭載
- マニュアル要らずの簡単オペレーション
- プリセット機能搭載

製品 WEB: synthax.jp/ferrofisch-a32.html